



山崎先生からの 瓦版 第7回



発行:2025.10

暑さのピークは過ぎて季節が変わってきました。冬に流行するインフルエンザに備え予防接種の話をします。インフルエンザは毎年12月頃から流行しはじめ1月から3月頃まで続きます。昨年度は年末、年始に大流行し薬不足や医療機関の混雑などの問題がありました。インフルエンザは高熱悪寒、全身の痛みがあり、咳や咽頭通など感冒症が辛いのです。そして、感染力も強く療養が必要になります。1年間に1万人の方が亡くなるというデータもあります。

インフルエンザワクチンはA型B型両方の株に対応しています。インフルエンザ対策の基本は手洗いやうがいですが、ワクチン接種は有効な対策になります。接種後2週間ほどで抗体価が上昇し、5か月ほど効果が継続します。

暑い夏がやっと終わりましたが、体力が減退した冬にインフルエンザが多くなる傾向があります。是非ワクチンの接種を検討してください。

【公式LINE(ライン)のご案内】

公式LINEでは、ケアプラザ事業等の「月のご案内」や「講座のお知らせ」等を配信しています。「友だち追加」よろしくお願いします。



【お問合せ・連絡先】

〒231-0856 中区簗沢13-204

横浜市簗沢地域ケアプラザ

TEL045-663-6960 fax045-228-1828

